

# ふれあい情報

## 2015年9月17日(木) 第217号

■発行 日本退職者連合

■発行人 菅井義夫

■連絡先 〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台 3-2-11

TEL 03-5295-0507 FAX03-5295-0541

<e-mail>tais yokusharengo@sv.rengo-net.or.jp

<ホームページ>http://tr.jtuc-rengo.jp

**安保法案成立阻止！ 労働法制改悪反対！**  
**社会保障制度等の政策・制度要求の実現！**

### 2015 全国高齢者集会



▲会場を埋めた参加者の熱気であふれた2015 全国高齢者集会(9月15日、日比谷公会堂)

**生き生きと安心して暮らせる社会をつくろう！**

**全国から二〇〇〇名が参加。国会へ怒りのデモ行進**

九月一五日、安保法案をめくり国会が緊迫する中、退職者連合は午後一時から、霞ヶ関の日比谷公会堂で2015全国高齢者集会を開きました。

集会では、阿部保吉会長が全国から参加した二千人を前に平和の大切さと社会保障制度の充実を訴えました。来賓では、連合の神津里季生事務局長、民主党の長妻昭代表代行、社民党の吉田忠智党首がそれぞれあいさつ。また初めて中央労福協、労金協会、全労済の各代表があいさつしました(写真下)。地域からは、被災地から宮城高退連合、福祉ボランティア活動などでは岡山高退連と茨城高退連合からそれぞれ報告されました。

集会は最後に「安倍政権と厳しく対峙し、連合とともに政治の流れを変えるために来年の参議院選挙に闘い進む」(要旨)とのアピールを採択。集会後、全員で国会に向けて請願デモを行ないました。

#### 連合の怒りの行動に合流

また同日午後五時から、連合が組合員一〇〇〇名を動員して国会・参議院側で「安保関連法案成立阻止9・15緊急国会前行動」を実施。退職者連合のデモ参加者は全員でこの行動に合流。連合・民主党とともに安保法案阻止の怒りの声をあげました。



(お願い) 集会アピール、基調報告、阿部会長あいさつ、来賓あいさつ等は退職者連合のホームページをご覧ください。



**国会請願のデモ行進**  
(15時30分・出発)

▲集会後、参加者2000名は要求実現に向けて国会請願のデモへ。

**ドキュメント 9月15日**

**写真で見る**

**退職者連合**

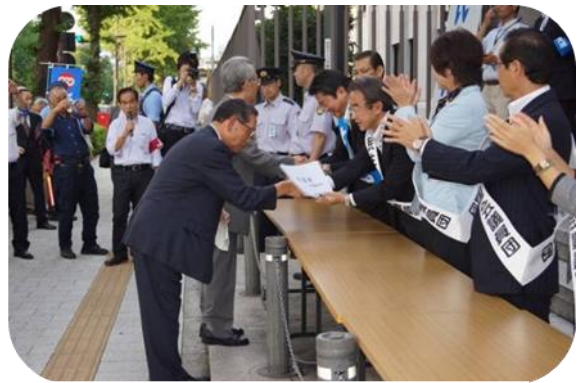
**怒りの行動**

9月15日、退職者連合は①安保法案の廃止②労働法制の改悪反対③社会保障制度等の政策・制度の要求実現を柱に衆議院と参議院に対する国会請願を行ないました。衆参の議員面会所前では民主党と社民党の国会議員団が請願書を受け取り、共に最後まで闘うエールを交換しました。



▲議面で請願の趣旨を訴える阿部会長。

**衆議院** (15時55分)



▲民主党には阿部会長、社民党には菅井事務局長がそれぞれ請願書を手渡しました。



▲参加者は団結がんばろう！で民主党、社民党を激励。

# 参議院

16時10分

参議院議員面会所では、安保法案を審議している参院特別委員会で廃案に向けて奮闘している参議院民主党・同社民党を激励しました。

写真右は、請願要請団を代表して訴える阿部会長。写真下(左)は、請願書を手渡す阿部会長と菅井事務局長。同(右)は、廃案に向けて共にシュプレヒコールをあげる退職者連合参加者と民主党、社民党の議員団。



## 連合「安保法案成立阻止 9.15 緊急国会前行動」に参加、共に怒りの声をあげる

(17時40分)

午後5時から参議院を包囲する形で連合は緊急行動を開始。連合参加者は参議院議員会館前を埋め、退職者連合は国会図書館前に陣取りました。

連合の神津里季生事務局長、民主党の枝野幸男幹事長、退職者連合の阿部会長がマイクを次々に握り、法案の阻止を力強く訴えました。

退職者連合参加者もメッセージボードを掲げて怒りの声をあげました。(写真右、下2枚)



## 退職者連合が初の地方代表者会議を開く

退職者連合は、9月16日(水)午前9時から都内のホテルで地方代表者会議を開きました。会議には退職者連合三役、47都道府県の代表、傍聴など70名が出席。第19回定期総会で決定した2015年度運動方針の具体化について意思統一しました。また日弁連から要請されている「ストップ！迷惑勧誘運動」や中央労福協が取り組んでいる「奨学金問題」などについて意見交換するとともに、退職者連合として今後、取り組んでいくことなどを確認しました。



▲47都道府県の退職者連合代表が参加した地方代表者会議。自治体要請行動や組織拡大について活発な意見交換が行なわれた。(9月16日、都内のホテルで)

「さあ、地域で運動方針の具体化へ」

参議院議員選挙の勝利へ。しっかり心あわせ



連合・倉永局長

退職者連合が地方代表者会議を開催するのは、初めてのことで、活動が盛んになっている地方や地域の声を退職者連合本部の運営にしっかりと反映させていくため新しい規約で定められました。

会議の冒頭、阿部保吉会長は「昨日の全国高齢者集会とデモそして連合での集会参加、大変ハードな運営でしたが、ご苦労様でした」とのべ、また連合の組織拡大・組織対策局の倉永誠史局長も「労働者保護ルール改善阻止をはじめ、数カ月にはわたる各種の取り組み、国会前での座り込み先輩の皆さんにご協力をいただき、感謝申し上げます」

意見交換では、来年の参議院議員選挙での取り組みについて意思統一。政治の流れを変えるために地方連合会として連携して、比例区での連合推薦候補必勝選挙区選挙での闘いをしっかり取り組み、全国で奮闘しようと呼び合いました。

「(写真)とあいさつしました。運動方針の具体化については、菅井義夫事務局長が十項目について提案しました。特に社会保障制度改革に向けた取り組みでは、全国で自治体要請を取り組むことを再度確認しました。また財政基盤の強化では、組織委員会で検討していくことを報告しました。

組織拡大では、林道寛副事務局長が提案。二〇一五組織拡大アンケートと二〇一六組織実態調査の実施についての取り組みを要請しました。また、規約改正にもとづき地方退職者連合における地域・地区組織の設置について要請しました。

情報は退職者連合のホームページで検索

退職者連合

検索